

# 浮漁礁漁法における漁場選択支援サービスの開発（石垣市）

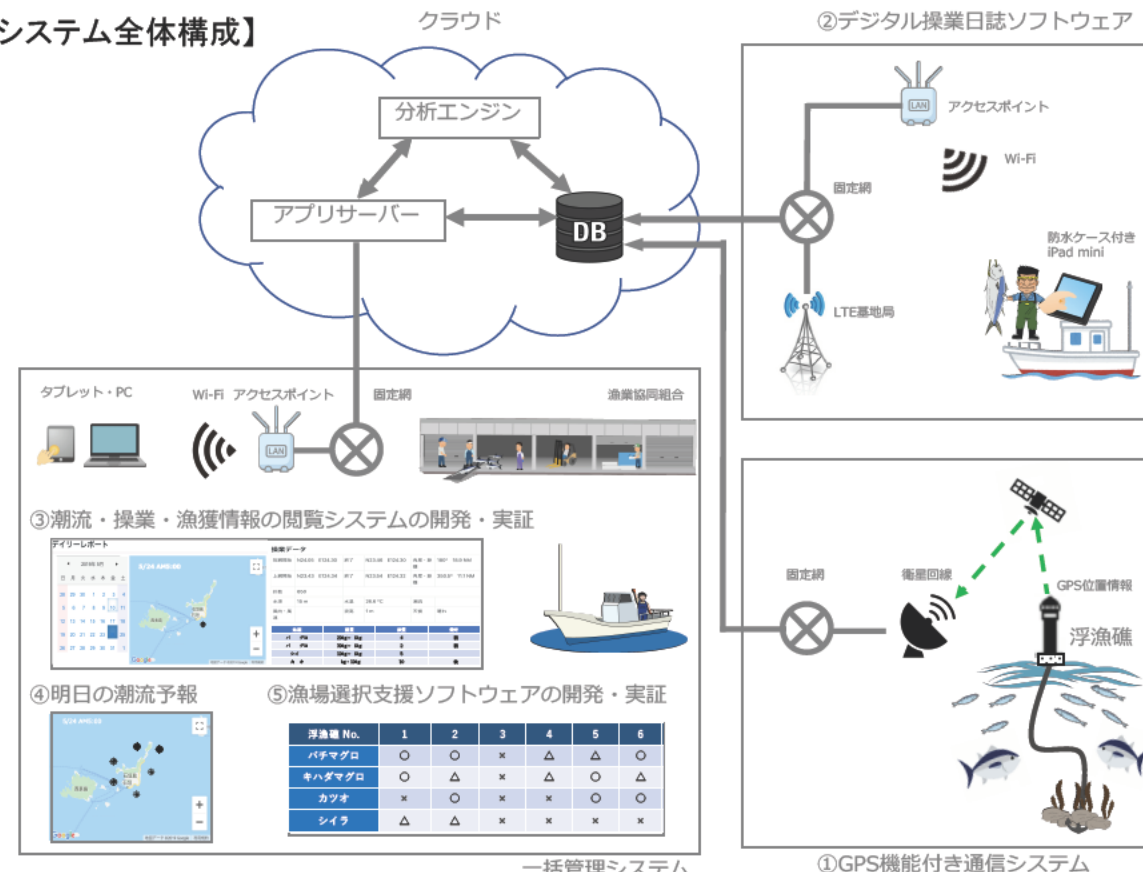
R1.10.1 現在

|      |   |            |                                 |
|------|---|------------|---------------------------------|
| 事業者  | Upside合同会社、八重山漁業協同組合、公立はこだて未来大学、東京農業大学、株式会社マリン・ワーク・ジャパン                                 |            |                                 |
| 事業費  | 25,000 千円   | 活用している補助事業 | 東京都立産業技術研究センター<br>中小企業のIoT化支援事業 |
| 事業概要 | 操業情報と漁獲内容をデータ化するとともに、潮流・操業・漁獲情報を一元管理する閲覧システムを開発する。また、データ分析により、潮流の予測情報や漁場選択を支援する情報も提供する。 |            |                                 |

20km以上沖合の浮漁礁に位置・潮流情報の観測システムを開発し、導入する。また、浮漁礁漁法向けデジタル操業日誌を開発し、操業情報と漁獲内容をデータ化するとともに、潮流・操業・漁獲情報を一元管理する閲覧システムを提供する。さらに、それらの相関関係を分析し、潮流の予測情報や漁場ごとの漁獲推定も提供する。

その結果、燃料費低減や適正な漁場選択を支援し、漁業従事者の収益向上を図る。また、従来の漁場選定に関する勘と経験を可視化することは、IT機器に慣れ親しんだ若年層漁師への継承を平易化する。

【システム全体構成】



## 漁師

- 燃料費削減
- 漁獲高増加
- 収益の安定化

## 漁協

- 漁獲高管理
- 漁師担い手増加
- 水産資源の把握

## Upside

- IoTサービスの事業創出